

坂戸市民意識調査報告書

< 概要版 >

この調査は、市民の生活環境に対する意識や市政への要望、評価等を把握し、次期総合計画策定や今後の市政運営の基礎資料を収集することを目的としています。

調査概要

< 調査地域 >	坂戸市全域
< 調査対象 >	市内に住む満 18 歳以上の男女個人
< 抽出方法 >	住民基本台帳からの無作為抽出
< 標本数 >	3,000 票
< 調査方法 >	郵送配布・郵送回収・インターネット回答受付
< 調査期間 >	令和元年 9 月 9 日(月)～9 月 23 日(月)
< 有効回収数 >	1,054 票
< 回収率 >	35.1%



調査報告書は坂戸市ホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス <https://www.city.sakado.lg.jp/>

市民意識調査回答者の属性

<性別>

	回答数	構成比
男性	397	37.7%
女性	524	49.7%
(無回答・無効)	133	12.6%
合計	1,054	100.0%

<年齢別>

	回答数	構成比
18~29 歳	62	5.9%
30~39 歳	100	9.5%
40~49 歳	188	17.8%
50~59 歳	151	14.3%
60~69 歳	189	17.9%
70 歳以上	346	32.8%
(無回答・無効)	18	1.7%
合計	1,054	100.0%

<職業別>

	回答数	構成比
農林水産業	8	0.8%
商工サービス業	10	0.9%
個人事業主(自営業・自由業)	50	4.7%
会社員・公務員	260	24.7%
会社や団体の役員	25	2.4%
パート・アルバイト	155	14.7%
契約社員・派遣社員	39	3.7%
専業主婦(主夫)	174	16.5%
学生	26	2.5%
無職	261	24.8%
(無回答・無効)	46	4.4%
合計	1,054	100.0%

<居住地区別>

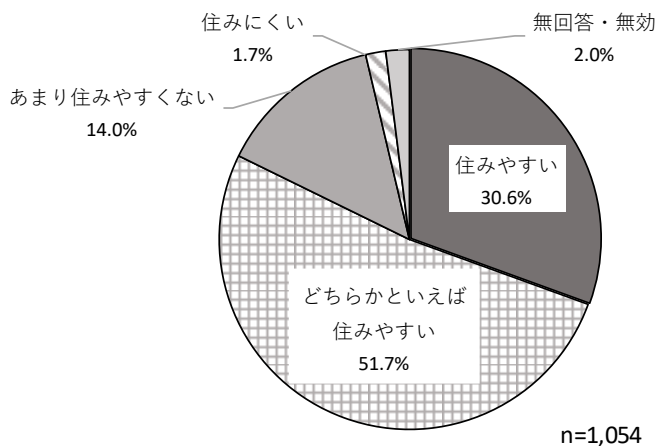
	回答数	構成比
三芳野	58	5.5%
東坂戸	21	2.0%
勝呂	115	10.9%
坂戸	409	38.8%
北坂戸	140	13.3%
第一住宅	33	3.1%
若葉台	20	1.9%
入西	66	6.3%
にっさい花みず木	56	5.3%
大家	36	3.4%
西坂戸	43	4.1%
鶴舞	33	3.1%
(無回答・無効)	24	2.3%
合計	1,054	100.0%

留意点

- 回答の比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しています。したがって、比率の合計に0.1ポイント程度のずれが生じることがあります。
- 基数となる実数はnとして掲載しています。
- 複数回答の設問では、比率の合計が100%を超えることがあります。

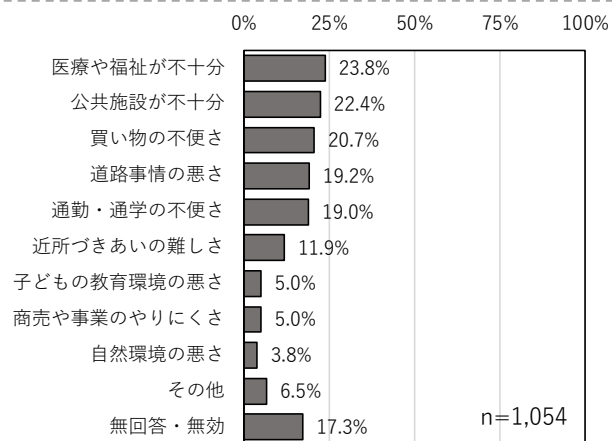
問1 坂戸市の住み心地はどうか。(1つ選択)

市民の8割以上の方が住みやすいと感じている。



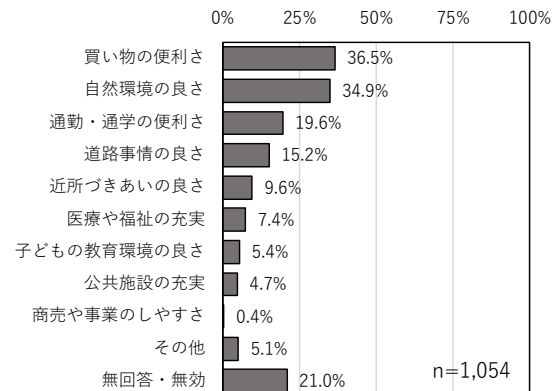
問1-2 坂戸市が住みにくいと感じるのはどんなことですか。(2つまで選択)

住みにくい理由は、「医療や福祉が不十分」が最も多い。次いで、「公共施設が不十分」と続いている。



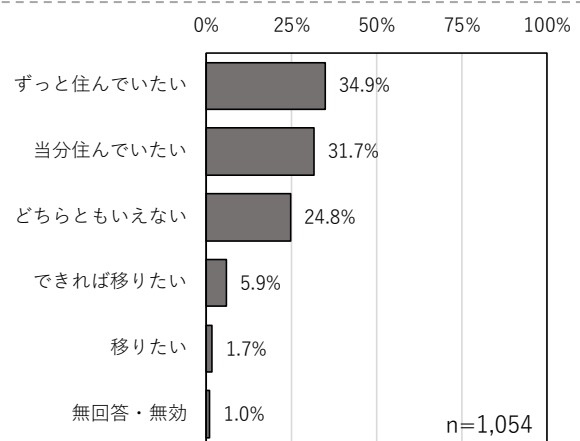
問1-1 坂戸市が住みやすいと感じるのはどんなことですか。(2つまで選択)

住みよい理由は、「買い物の便利さ」が最も多い。次いで、「自然環境の良さ」と続いている。



問2 今後も坂戸市に住んでいたいと思いますか。(1つ選択)

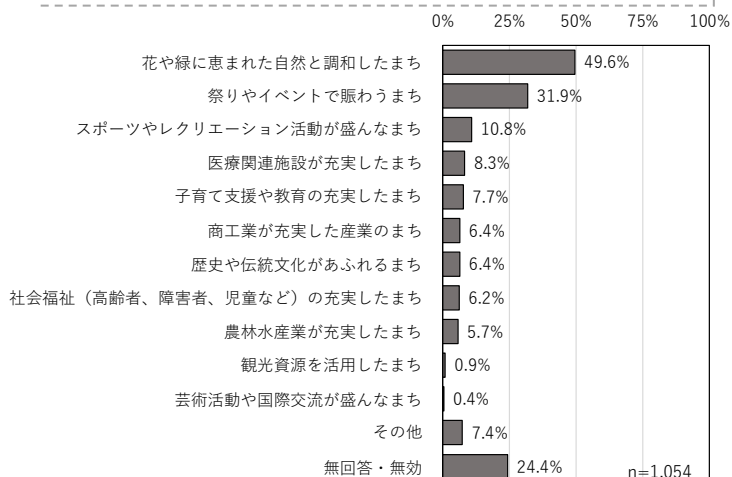
市民の6割以上の方が今後も坂戸市に住んでいたいと感じている。



問3 あなたが感じる「坂戸市のイメージ」は何ですか。また、将来の坂戸市に「期待するイメージ」は何ですか。(それぞれ2つずつ選択)

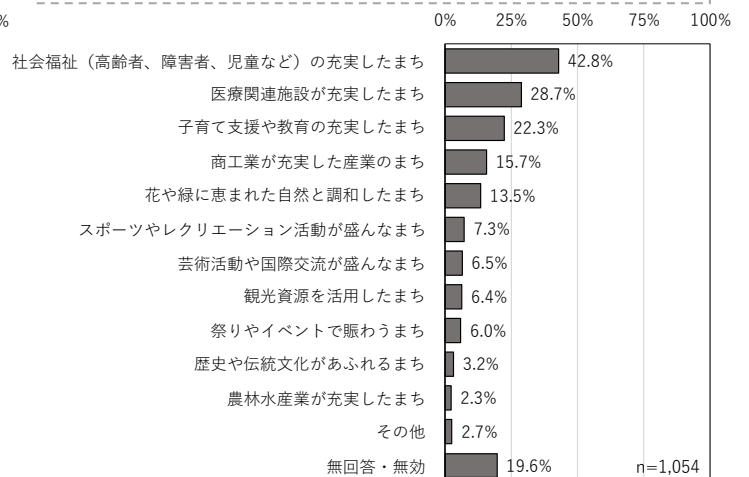
<現在のイメージ>

現在の坂戸市は自然、祭り、イベントが魅力であることがうかがえる。



<将来のイメージ>

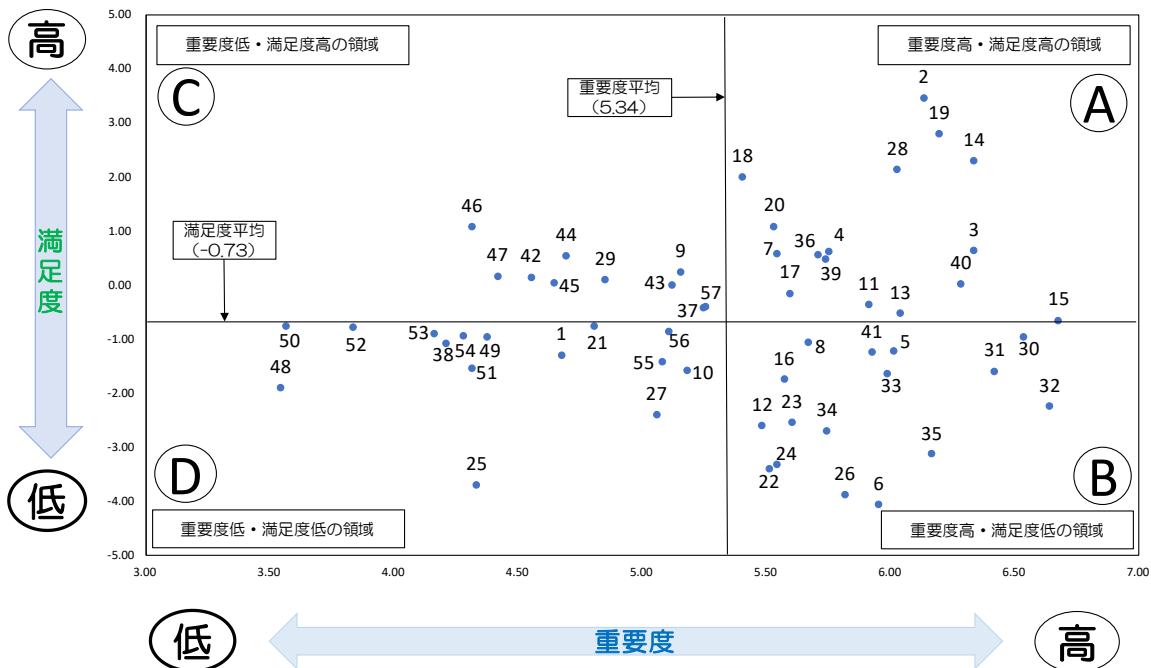
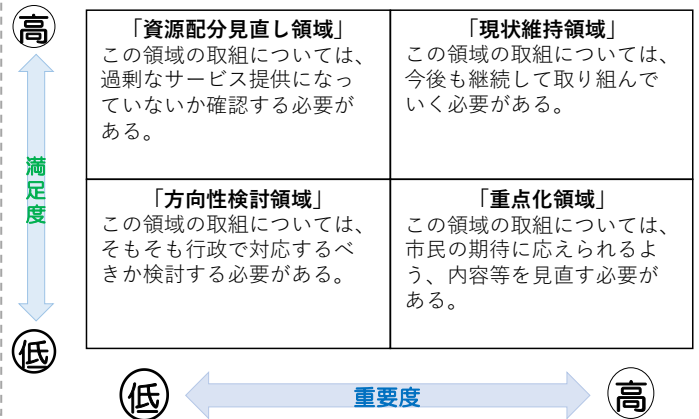
「社会福祉(高齢者、障害者、児童など)の充実したまち」が最も多い。



問4 生活環境や市の取組などの満足度・重要度を5段階で表すとどうなりますか。(各取組について満足度と重要度それぞれ1つずつ選択)

- ①「重要度高・満足度高の領域」では、都市基盤、安全・安心、環境に関する取組が多く分布している。
- ②「重要度高・満足度低の領域」では、都市基盤、産業・経済・雇用・労働、健康・保健・医療・福祉に関する取組が多く分布している。
- ③「重要度低・満足度高の領域」では、教育・文化に関する取組が多く分布している。
- ④「重要度低・満足度低の領域」では、産業・経済・雇用・労働、地域・市民参加、自治体経営に関する取組が多く分布している。

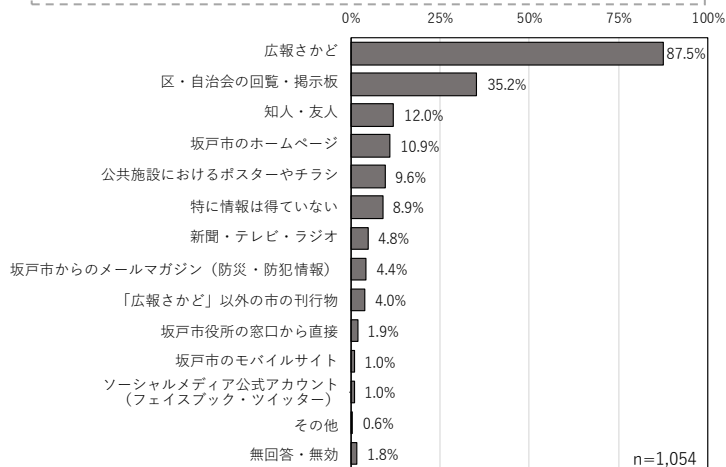
＜グラフの見方＞



③ <重要度低・満足度高>		<重要度高・満足度高> ①	
9 公園・緑地の整備	まちづくり	2 安定給水のための上水道の整備	都市基盤
29 スポーツ・レクリエーション施設や活動内容の充実	健康・保健・医療・福祉	3 下水道・排水の整備	都市基盤
37 地域福祉活動および民間福祉活動の推進	健康・保健・医療・福祉	4 河川・用水の整備	都市基盤
42 社会教育活動、文化サークル活動の支援	教育・文化	7 鉄道利用環境の整備・充実	都市基盤
43 図書館の施設やサービスの充実	教育・文化	11 買い物・金融機関など日常生活の便利さの充実	まちづくり
44 公民館の施設や活動内容の充実	教育・文化	13 防犯灯などの防犯施設や体制の強化	安全・安心
45 文化会館などの文化施設や文化活動の内容の充実	教育・文化	14 消防・救急施設や体制の強化	安全・安心
46 文化財保護の推進	教育・文化	15 地震や風水害などの災害対策や体制の充実	安全・安心
47 生涯学習の推進	教育・文化	17 市民相談の充実	安全・安心
57 市政情報化の推進	自治体経営	18 緑化・自然保護の推進	環境
		19 ごみ収集・処理対策	環境
		20 騒音などの公害防止体制の強化	環境
		28 健康診断・健康増進などの保健予防体制の充実	健康・保健・医療・福祉
		36 健康づくりの支援および環境整備	健康・保健・医療・福祉
		39 幼稚園の施設や教育内容の充実	教育・文化
		40 小・中学校の施設や教育内容の充実	教育・文化
④ <重要度低・満足度低>		<重要度高・満足度低> ②	
1 区画整理などによる市街地整備	都市基盤	5 道路・道路網・橋の整備	都市基盤
10 駐車場・駐輪場の整備	まちづくり	6 バス利用環境の整備・充実	都市基盤
21 農業の振興	産業・経済・雇用・労働	8 交通安全施設や体制の充実	都市基盤
25 観光の振興	産業・経済・雇用・労働	12 火葬場・墓地の整備	まちづくり
27 勤労女性センターの施設や活動内容の充実	産業・経済・雇用・労働	16 消費生活者保護の充実	安全・安心
38 男女共同参画の環境整備	健康・保健・医療・福祉	22 商業の振興	産業・経済・雇用・労働
48 国際交流・都市交流の推進	教育・文化	23 企業・工業の誘致	産業・経済・雇用・労働
49 平和都市宣言（昭和61年）にふさわしい平和意識の醸成	教育・文化	24 中小企業の振興	産業・経済・雇用・労働
50 自治会・女性会などの住民交流を図る団体の支援	地域・市民参加	26 雇用・労働環境の充実	産業・経済・雇用・労働
51 地域の連帯感の推進	地域・市民参加	30 医療機関・医療体制の充実	健康・保健・医療・福祉
52 市民参加の促進	地域・市民参加	31 休日・夜間診療体制の充実	健康・保健・医療・福祉
53 市民活動の支援	地域・市民参加	32 高齢者の福祉・介護サービスのための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
54 人権教育・啓発の推進	自治体経営	33 保育園など児童福祉のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
55 行政運営の効率化・地方分権の推進	自治体経営	34 ひとり親家庭支援のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
56 近隣市町との連携による広域行政の推進	自治体経営	35 障害者福祉のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
		41 青少年の健全育成のための環境づくり	教育・文化

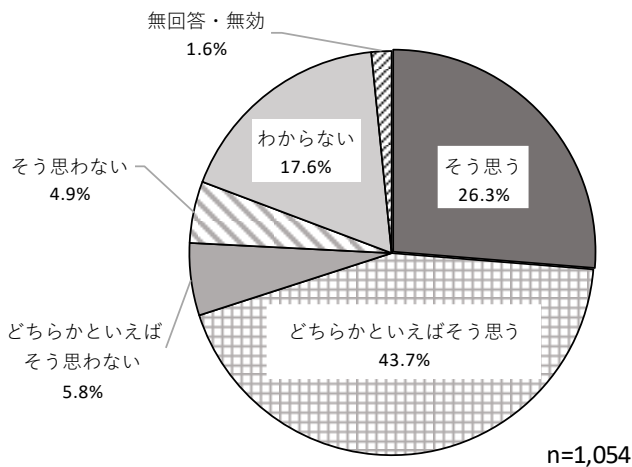
問5 市からの情報は主に何によって知りますか。（2つまで選択）

坂戸市の情報入手媒体は「広報さかど」が最も多い。次いで、「区・自治会の回覧・掲示板」と続いている。



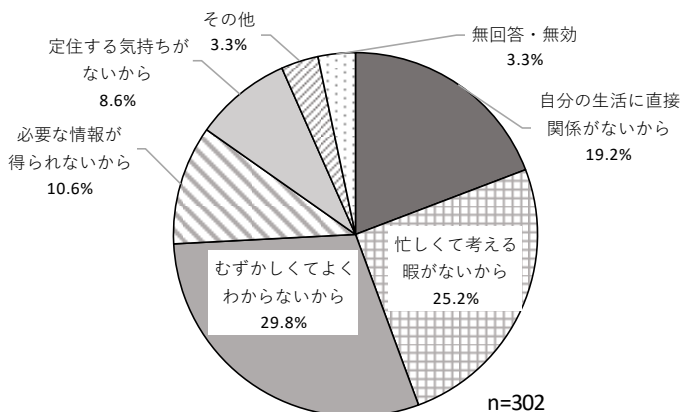
問7 あなたは日常生活の中で、あなたの人権は尊重されていると思いますか。（1つ選択）

あなたの人権が尊重されているかについては「どちらかといえばそう思う」が最も多い。



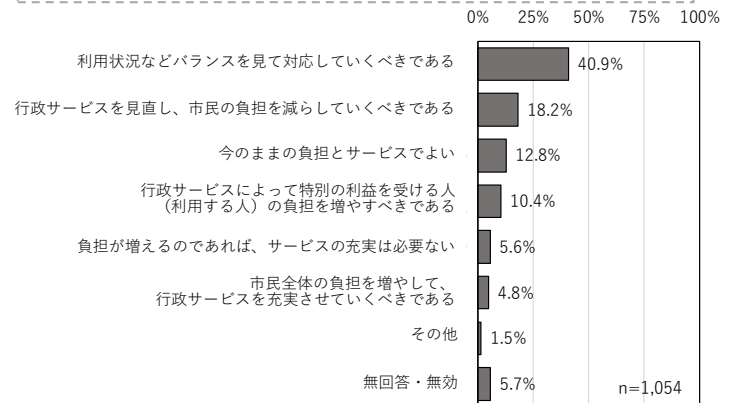
問8-1 その理由は何ですか。（1つ選択）（問8で関心がないと回答した人に対する設問）

「むずかしくてよくわからないから」が最も多い。



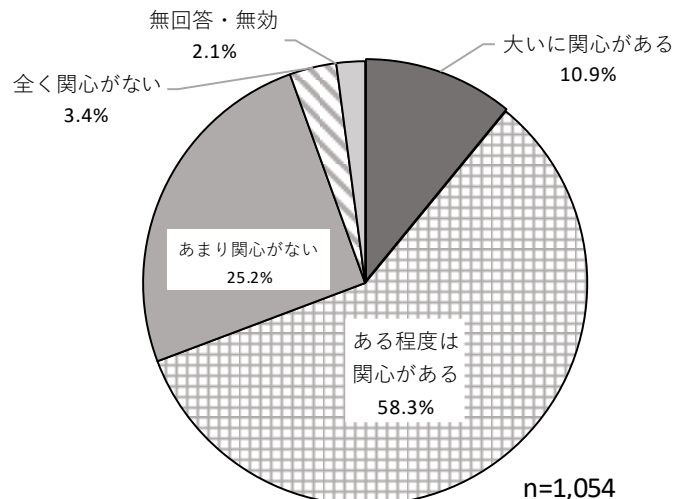
問6 行政サービスは市民の皆様の税金や利用料でまかなわれています。行政サービスとその負担について、今後どのようにすべきだと思いますか。（1つ選択）

「利用状況などバランスを見て対応していくべきである」が最も多い。



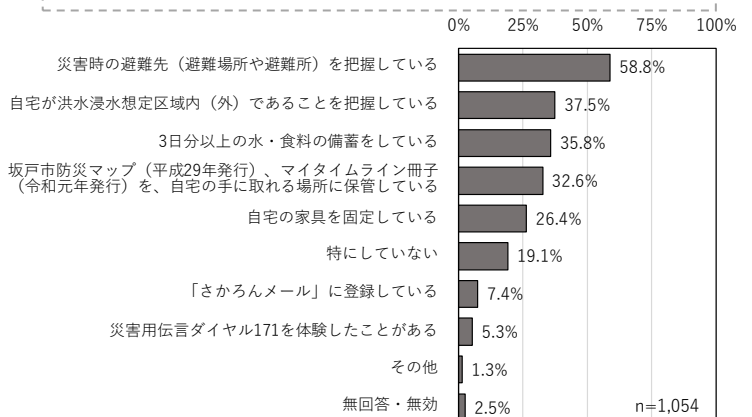
問8 あなたは、坂戸市政に関心がありますか。（1つ選択）

市民の約7割の人が市政に関心を持っている。



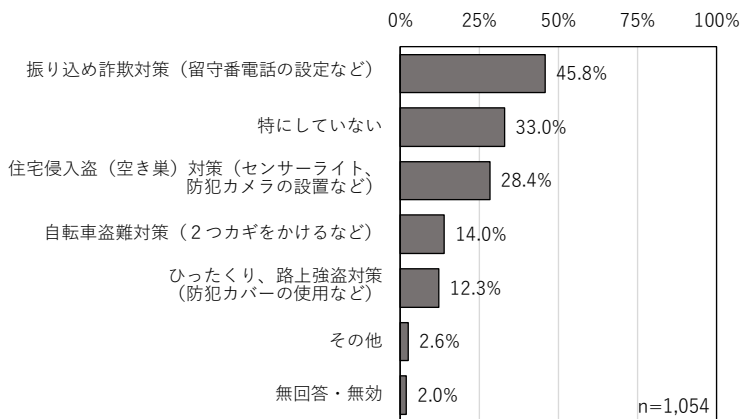
問9 ご家庭または個人で取り組まれている防災対策について、あてはまるものはありますか。（あてはまるものすべて選択）

「災害時の避難先（避難場所や避難所）を把握している」が最も多い。



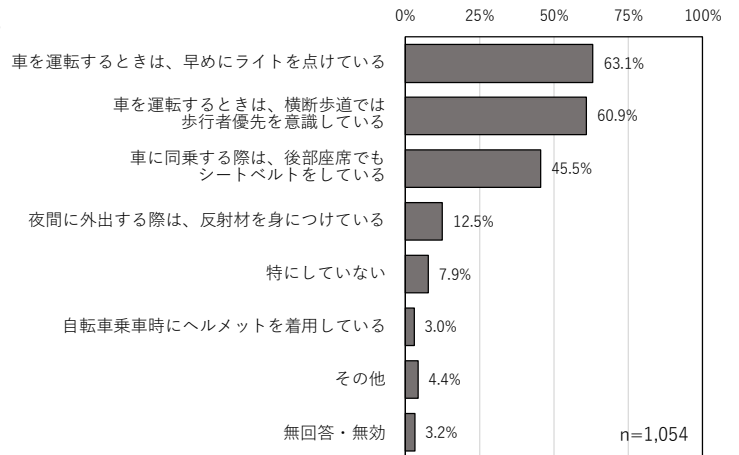
問 10 あなたは、自主的な防犯対策をしていますか。(あてはまるものすべて選択)

「振り込め詐欺対策(留守番電話の設定など)」が最も多い。次いで「特にしていない」と続いている。



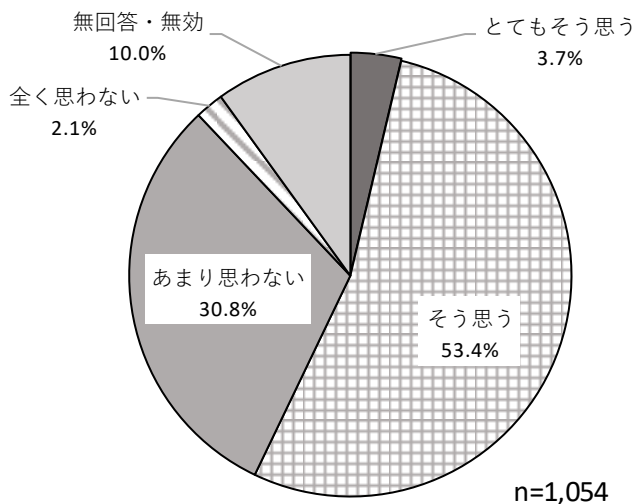
問 11 日ごろ行っている交通安全に関する取組はありますか。(あてはまるものすべて選択)

「車を運転するときは、早めにライトを点けている」が最も多い。



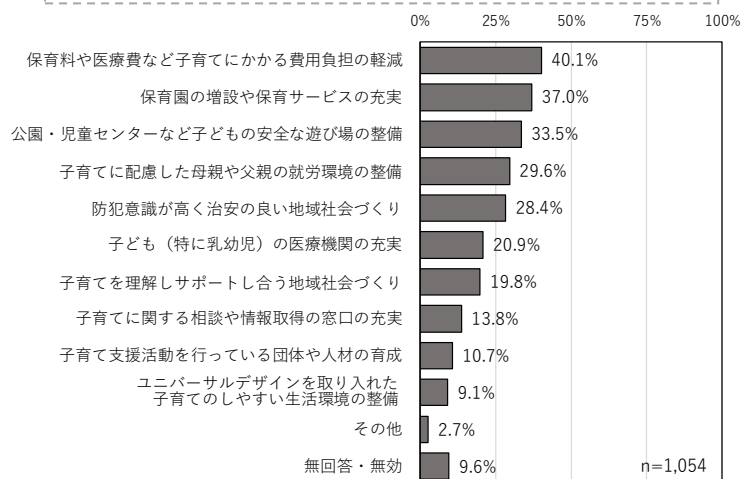
問 12 坂戸市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(1つ選択)

市民の約6割は子育てしやすいと感じている。



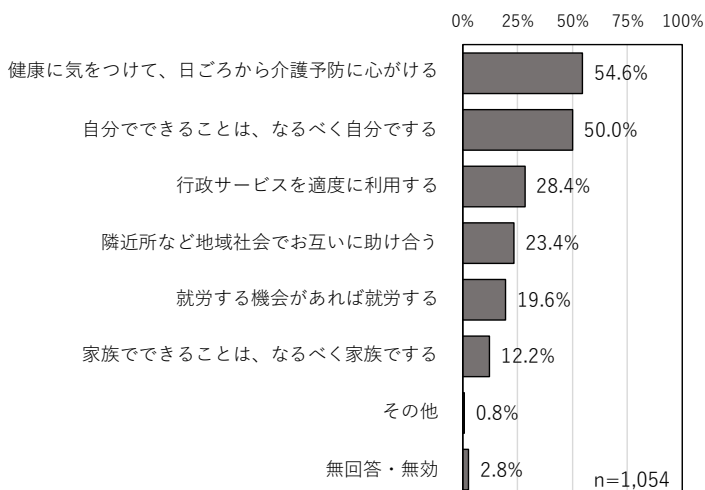
問 13 子育てのしやすいまちにするためには、どのような施策が必要だと思いますか。(3つまで選択)

「保育料や医療費など子育てにかかる費用負担の軽減」が最も多い。



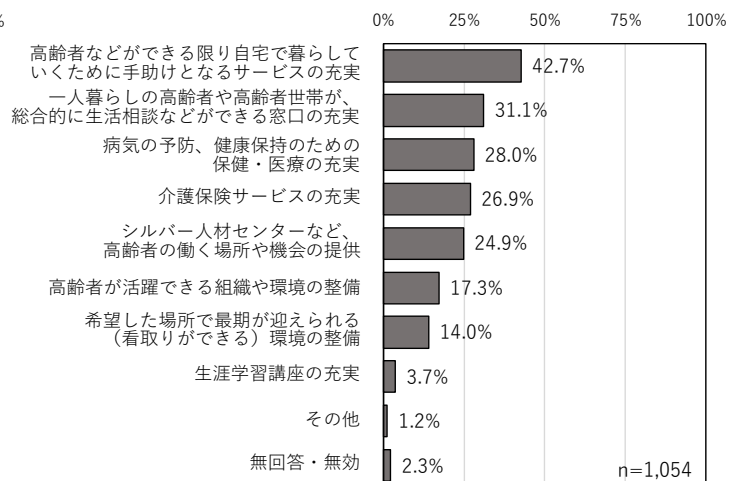
問 14 高齢社会においてどのようなことが必要だと思いますか。(2つまで選択)

「健康に気を付けて、日ごろから介護予防に心がける」が最も多い。



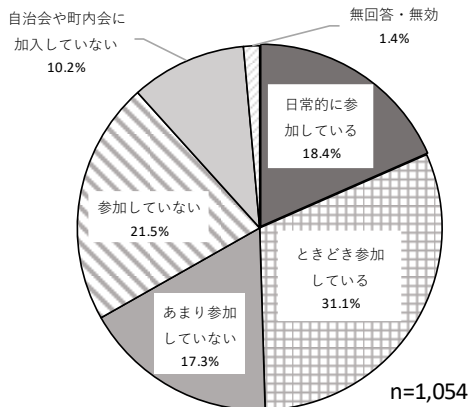
問 15 高齢社会への対応として、市に何を望みますか。(2つまで選択)

「高齢者などができる限り自宅で暮らしていくために手助けとなるサービスの充実」が最も多い。



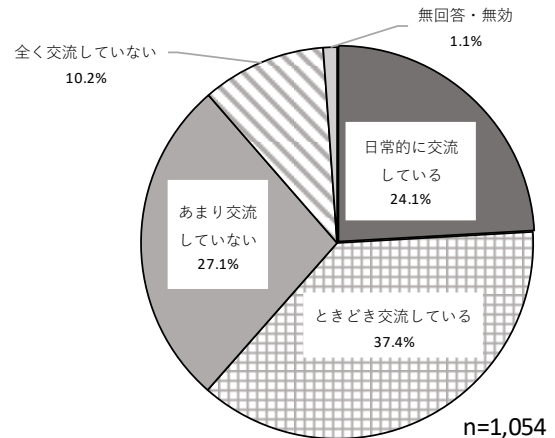
問 16 自治会や町内会での活動（地域コミュニティ活動）にどの程度参加していますか。（1つ選択）

地域コミュニティ活動へ参加している人は半数に満たないことがうかがえる。



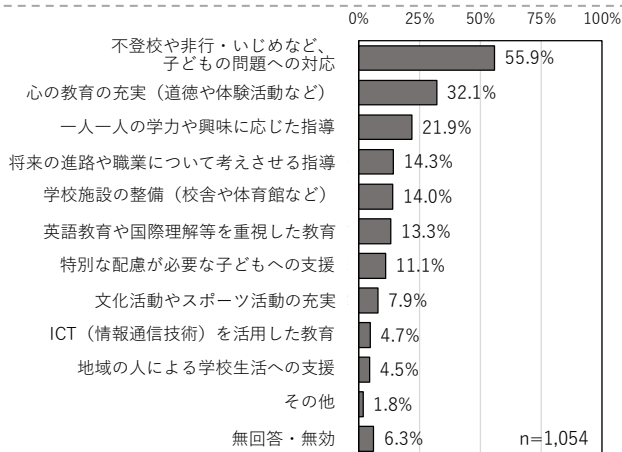
問 17 隣近所（歩いて行ける程度の範囲）の住民の方々とどの程度交流していますか。（1つ選択）

約6割の市民が隣近所の住民と交流を持っている。



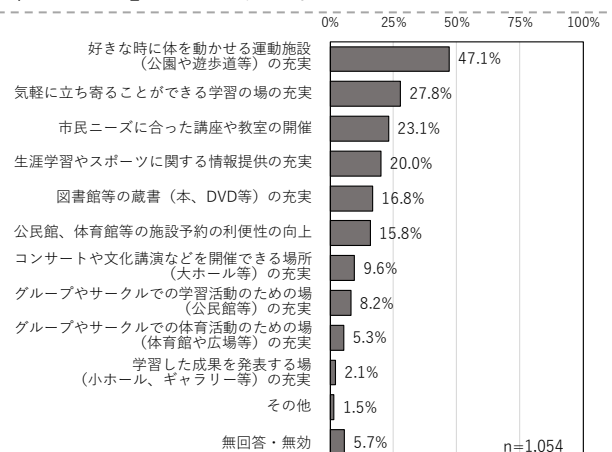
問 18 小・中学校の教育において、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。（2つまで選択）

「不登校や非行・いじめなど、こどもの問題への対応」が最も多い。



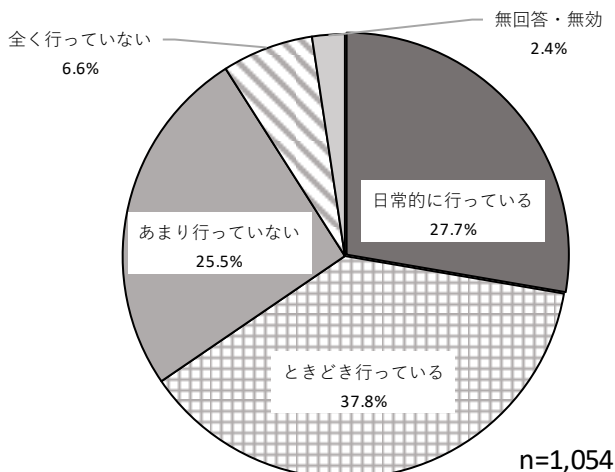
問 19 市民の生涯学習やスポーツを推進するために、どのようなことに力を入れていく必要がありますか。（2つまで選択）

「好きな時に体を動かせる運動施設（公園や遊歩道等）の充実」が最も多い。



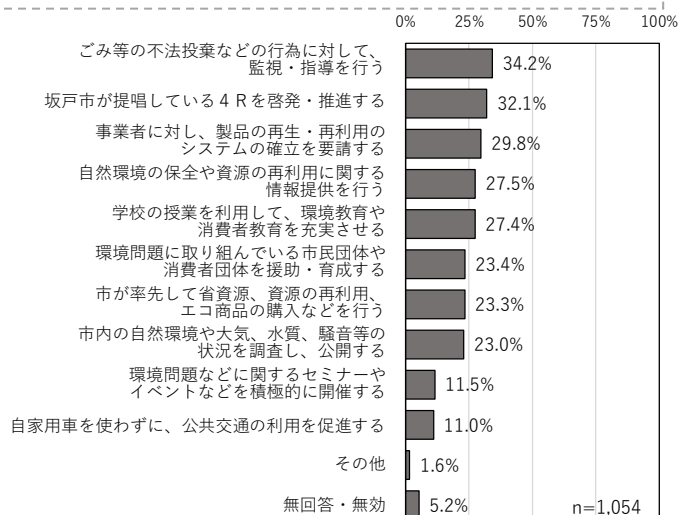
問 20 環境に配慮した取組（節電、自然や河川の保全など）を行っていますか。（1つ選択）

市民の6割超が環境に配慮した取組を行っている。



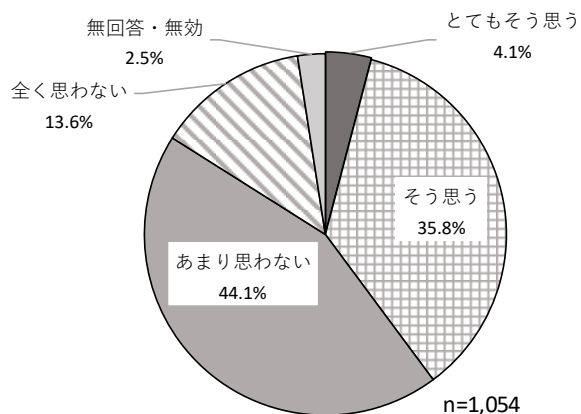
問 21 自然環境の保全や資源の再利用などを促進するために、坂戸市はどのようなことに力を入れていくことが望ましいと思いますか。（3つまで選択）

「ごみ等の不法投棄などの行為に対して、監視・指導を行う」が最も多い。



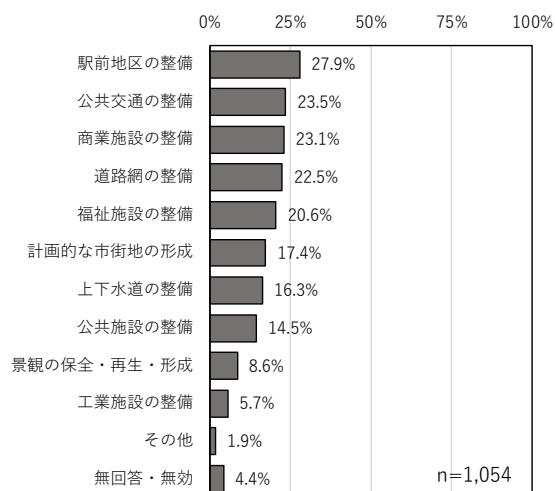
問 22 市内公共交通機関（電車・バス（市民バスは除く））は利用しやすいと思いますか。（1つ選択）

市内公共交通機関を利用しやすいと感じている市民が少ないことがうかがえる。



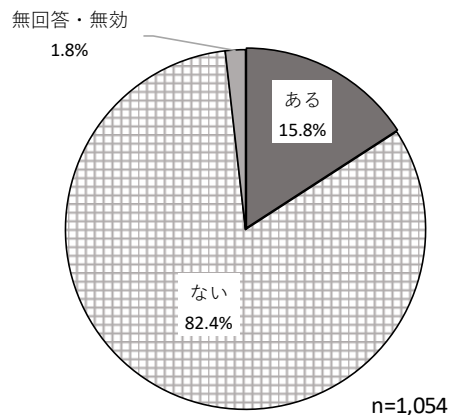
問 24 坂戸市の都市基盤を充実させるために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。（2つまで選択）

「駅前地区の整備」が最も多い。



問 23 この1年間に市民バス（さかっちバス・さかっちワゴン）を利用したことがありますか。（1つ選択）

市民の約8割が市民バスを利用したことがない。



<問い合わせ先>

〒350-0292 坂戸市千代田 1-1-1

坂戸市役所 総合政策部 政策企画課

TEL:049-283-1331(内線 132) FAX:049-282-0039

E-mail: sakado11@city.sakado.lg.jp